

高齢者のバス等利用助成

アナ： 「市長が語る 2023 三島」第2回の今日は、「高齢者のバス等利用助成」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： 「高齢者のバス等利用助成」とは、一体どういったものでしょうか。

市長： 「高齢者バス等利用助成」は、平成22年度から実施しており、高齢者の外出を支援し、社会的、文化的活動などへの参加の促進を図るとともに、通院など健康の保持やお買い物といった生活の質の向上にお役立ていただくことを目的としておりまして、バスや鉄道、タクシーの乗車料金の一部を助成するものです。

アナ： 10年以上続いている取り組みですが、今年度何か見直しをされた点がありますか。

市長： はい。これまでは、バスや鉄道に乗車の際には1回につき1枚、タクシーに乗車の際には1回につき2枚の助成券が利用できましたが、運賃改定に対応し、利便性の向上を図るために、4月からは、バスや鉄道では2枚、タクシーでは3枚の助成券が利用できるようになりました。

乗車1回あたりに使用できる枚数を増やすことで、外出しようという皆様のお気持ちを強く後押しすることにつながればと願っております。

アナ： 助成券を活用して多くの方に外出してもらいたいですね。

市長： はい。助成券は、3月中に発送しましたが、もう皆さまのお手元に届いていますでしょうか。4月11日までに届かないようでしたら、福祉総務課までお問い合わせください。

アナ： この「助成券」の対象は、どのような方でしょうか。

市長： 今年の1月1日時点で三島市内に住所があり、昭和29年4月1日以前に生まれた方になります。

なお、74歳以下の方は、バスと鉄道のみ利用が可能で、75歳以上の方に つきましては、タクシーも利用が可能となっております。

アナ： バス、鉄道、タクシーで利用できるとのことですが、どの会社のバスなどでも利用できるのでしょうか。

市長： 助成券に記載してある会社のバス、鉄道、タクシーで利用ができますが、バスやタクシーは、出発又は到着が三島市内であることが必要です。

なお、鉄道については、伊豆箱根鉄道駿豆線で利用が可能です。

アナ： 助成券はどのように使うのでしょうか。

市長： バスとタクシーは、料金支払時に助成券を出していただき、差額をお支払いください。

鉄道は、自動発券機が助成券に対応しておりませんので、窓口にて助成券を

出していただき、差額をお支払いください。

なお、助成券は1枚あたり100円相当となっております。

アナ： 助成券の色はどうなりますか。

市長： 今年度の助成券の色は、74歳以下の方は「水色」で、75歳以上の方は「黄色」となります。昨年度の「クリーム色」や「若草色」の助成券は使用できませんので、ご注意ください。

アナ： 他に気をつけることはありますか。

市長： 助成券は、ご本人のみが利用できるものですので、ご友人やご家族であってもお譲りにならないでください。また、換金はいたしかねます。

詳しくは、広報みしま3月15日号、又はお送りいたしました助成券に同封のチラシをご覧ください。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。